

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 松尾 勇臣					
年 月 日	令和5年9月11日				
表題と発行部数	広報誌「松尾いさお奈良県政 NEWS 2023 vol.01」 1万部発行				
対象者	奈良県民				
配布方法	吉野郡内新聞折込 (8,100部 : R5.8.9折込) 街頭配布 (1,900部)				
発行目的	6月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 90%				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	広報誌作成	株式会社 プットア ップ・ス タイトル	192,621 円	@15×10,000部× 10%	1
	新聞折込			@3.1×8,100部× 10%	
	※90%充当 合計 192,621円×90% = 173,358円				
備考	添付資料：松尾いさお奈良県政 NEWS 2023 vol.01				

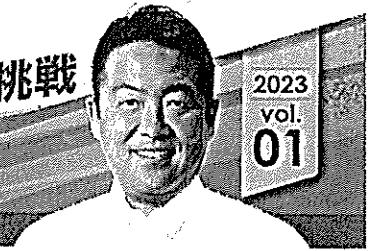
注 発行した広報紙を添付してください。

# 松尾いさお NEWS

奈良県政

新たな挑戦

2023  
vol.  
01



発行元/松尾いさお 〒639-3118 奈良県吉野郡吉野町関原298-3 TEL 0746-34-5221

## 6月定例会 代表質問



4月の統一地方選挙では、皆様から再び県議議員として活動の場を与えていただきました。山下知事とともに、豊かな奈良県・吉野郡をつくるため、まい進してまいります。6月定例会では、会派「日本維新の会」を代表し、代表質問に立ち、新たな奈良県をつくるための改革に対する要望や提言を行いました。

### 関西広域連合への全面参加による 県民生活の効果は?

知事は関西広域連合への全部参加の決断をされましたが、もう少し分かりやすい説明と、手続き、費用、時期、県民生活への効果、関西でめざすポジションについて質問しました。

### 県民生活向上のための 行財政改革に!

大型事業の見直しは、地元自治体に動揺が広がっており、対話を続け理解を求めていくことが大変重要です。予算の執行停止が目的ではなく、配分の見直しだということ、また知事の目指す姿を具体的に早急に提示し、協議を進めていく事こそが、県内市町村の安心にもつなげると考えます。予算の配分で県民生活をどのように豊かにしていくのか、行財政改革の先に何があるのか。行財政改革の目的は、そこに尽きるのではないかと問いました。

### 民間のアイデアで 観光にイノベーションを!

「民間のアイデアで観光にイノベーションを起こすための戦略本部」の設置には大いに期待しており、既存施設の更なる賑わいづくりや、朱雀大路東側地区及び平城宮跡南側地区の整備についても、今後どのように進めていく予定か質問しました。

### 女性の活躍の取り組みを!

知事は女性の働きやすさを追求していくと公約され、人口減少社会において核心を突く公約であると思います。まずは、女性に偏っている家事や育児の負担を減らし、女性の就労をさらに支援するための取り組みについて問いました。

### 教育無償化と子育て支援

少子化は「静かな有事」とされ、国の大きな課題であり、地方自治体にとっても同じです。「高校授業料の無償化」をはじめ公約の柱であった子育て支援について、県の特色をどのように打ち出していくのか、具体策を含め質問しました。

### 奈良ブランドの強化を!

吉野林業地域で生産される丸太など、本県には伝統ある第一次産業が多く存在し、さらに災害リスクが少なく、大都市に近接するなど、第二次産業を誘致できる有利な条件が備わっているといえます。今後、どのように第一次、第二次産業を成長させ、県経済を発展させていくのか問いました。

### 県庁の職場改善を!

奈良県はこれまでどの県も経験したことのない、大きな改革へ挑戦します。改革を進める最前線で実務を担う職員の使命と情熱がなければ成功へ導くことはできません。そのための、風通しのいい、やりがいのある職場づくりを要望しました。



# 議員報酬 2割削減案を 提出!

山下知事が誕生し、奈良県初の民間出身のリーダーとして、予算の見直しをはじめ徹底した行財政改革に取り組みようとしています。社会全体がアフターコロナや物価高など厳しい状況下で、我々議員だけが高い報酬をもらい続け、本当に県民に軸足を置いた行政を目指すことができるのでしょうか。厳しい財政状況を改善し、人口減少を食い止め、魅力ある奈良県をつくるため、まずは議員自ら身を切る改革の必要性を訴え提出しました。

## 議員別の表決結果

議員報酬 2割削減提案	自由民主党・無所属の会																		日本維新の会								公明党	改新なら	共	議決結果										
	永田	川口	菅高	金山	足田	若林	斎藤	伊藤	小村	浦西	川口	池田	西川	乾	米田	荻谷	田中	岩田	中野	山本	井岡	星川	松本	山田	清田	関本	福田	工藤	中川		原山	小林	清水	松尾	藤田	亀甲	大園	阪口	藤野	森山
	恒	信	成	進	進	有	有	尚	尚	尚	慎	均	均	均	均	友	友	義	雅	進	正	大	洋	典	真	倫	将	崇	大	光	勉	勇	幸	正	保	良	賀	幸		
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 X=反対 共=日本共産党

# 山下知事の 退職金ゼロ条例案が可決!

山下知事は選挙時に公約に掲げていた知事の退職金を全額カットする条例案を提出し、全会一致で可決されました。

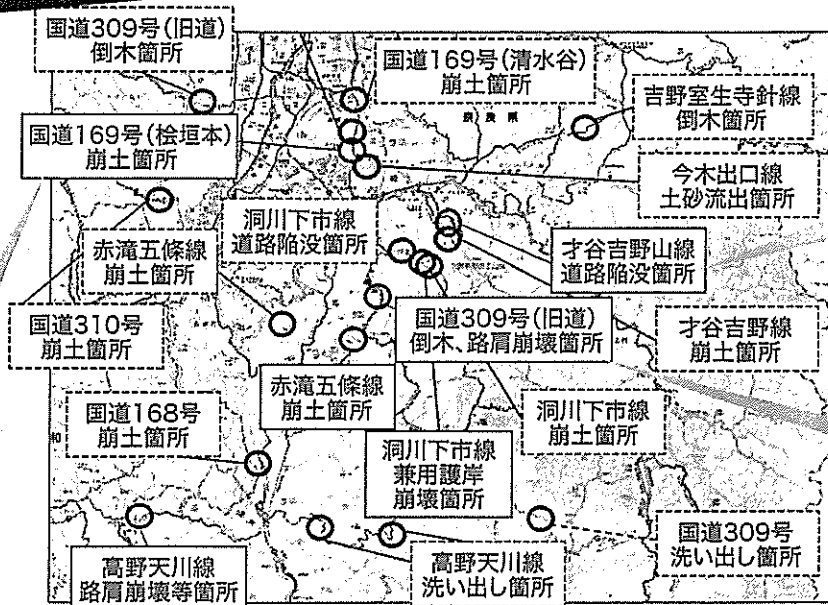
会派メンバーが14名となりました。

奈良県議会議員「日本維新の会」

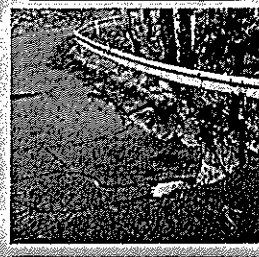
- |                 |            |                |                |              |
|-----------------|------------|----------------|----------------|--------------|
| 松尾 勇臣(吉野郡)      | 清水 勉(北葛城郡) | 佐藤 光紀(生駒市)     | 中川 崇(奈良市・山辺郡)  | 小林 誠(生駒郡)    |
| 工藤 将之(桜井市)      | 福西 広理(磯城郡) | 原山 大亮(橿原市・高市郡) | 関本 真樹(大和郡山市)   | 福田 倫也(大和高田市) |
| 松木 秀一郎(奈良市・山辺郡) | 清田 典章(香芝市) | 山田 洋平(生駒市)     | 星川 大地(奈良市・山辺郡) |              |

# 6月豪雨の際、奈良・吉野中を走り回りました。

国道169号崩土現場



才谷吉野山線



国道309号(旧道)



吉野郡選挙区 選出 吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

奈良県議會議員 **松尾いさお** プロフィール

事務所

- 1988年 吉野町立吉野中学校卒業
- 1991年 奈良県立吉野高等学校卒業
- 1993年 東京農業大学 中退

- 2001年 吉野町議会議員当選
- 2007年~ 奈良県議會議員(3期)
- 2023年 奈良県議會議員再選

〒639-3118  
奈良県吉野郡吉野町橋屋298-3  
TEL 0746-34-5221

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

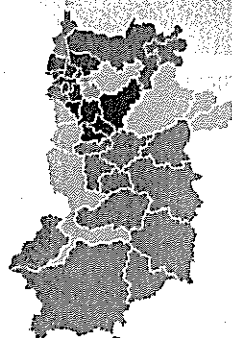
会派・議員名 松尾 勇臣

年 月 日	令和5年9月11日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS vol.01 2023」 15万4千部のうち1万部				
対象者	奈良県民				
配布方法	吉野郡内新聞折込 (8,100部 : R5.8.21折込) 街頭配布 (1,900部)				
発行目的	6月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	新聞折込	株式会社 プットア ップ・ス タイル	27,621円	@3.1×8,100部× 10%	2
	※100%充当 合計 27,621円×100%=27,621円				
備考	添付資料：奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS vol.01 2023				

注 発行した広報紙を添付してください。



# 山下知事とともに、 県民目線の 「奈良県大改革」に 挑みます！



## 奈良県議会議会派「日本維新の会」です。

4月の選挙では、皆さんからのご信頼をいただき、メンバーの数も14名となりました。  
改選後初となる6月定例会では、この維新の議員たちが本会議や常任委員会で積極的に発言や提言を行いました。  
さらに私たちは会派として、県議会議員の月額報酬2割削減案を単独提案しました。  
これまでは少数会派だったので、皆様に維新の存在意義を感じていただく機会が少なかったと考えますが今任期は違います。

採決の結果は議長を除く42名が賛決を示し、賛成16、反対26。  
自民党・無所属の会、公明党、立憲民主党が反対を致しました。  
私たちは6月定例会初日に提案理由を述べ、他の議員にも理解を求めたのですが、この反対をした議員たちはこともあろうに、議論すら拒否する始末です。

報酬を下げるのが嫌だからと議論することさえ拒否するこの姿を  
県民の皆さんはどう思われるでしょうか？  
こんな奈良県議会議会派でいいのでしょうか？  
私たちの任期は始まったばかりです。

旧態依然の奈良県議会議会派の実態を県民の皆さんに包み隠さずお知らせし、  
山下知事とともに県民目線で今必要な改革に全力で取り組みます。  
今後の私たちの活動にご注目ください。

**松尾勇臣** 官政部  
建設委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**佐藤光紀** 佐新市  
議政委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**小林 誠** 生駒部  
議政委員会  
女子生活文化の推進促進  
スポーツ振興特別委員会

**福西広理** 磯部  
議政委員会  
文部・文化委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**関本真樹** 大和高田部  
議政委員会  
文部・文化委員会  
地域公共交通対策特別委員会

**松木秀一郎** 奈良市・山辺部  
議政委員会  
女子生活文化の推進促進  
スポーツ振興特別委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**山田洋平** 生駒部  
議政委員会  
建設部  
地域公共交通対策特別委員会

**清水 勉** 北郡部  
議政委員会  
総合企画特別委員会  
議会運営委員会

**中川 崇** 奈良市・山辺部  
議政委員会  
女子生活文化の推進促進  
スポーツ振興特別委員会

**工藤将之** 桜井部  
議政委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**原山大亮** 櫻井市・高市部  
議政委員会  
総合企画特別委員会  
前部・東部地域開発特別委員会  
議会運営委員会

**福田倫也** 大和高田市  
議政委員会  
前部・東部地域開発特別委員会

**清田典章** 香芝市  
議政委員会  
女子生活文化の推進促進  
スポーツ振興特別委員会

**星川大地** 奈良市・山辺部  
議政委員会  
文部・文化委員会  
総合企画特別委員会

## 奈良県議会議会派「日本維新の会」 令和5年 6月定例会 **議員報酬2割削減 条例改正案を提出**

議員別の表決結果

議員報酬 2割削減案	自由民主党・無所属の会													日本維新の会												公明党		改進黨		共産党	議決結果																				
	永田	川口	藤原	金山	成田	香取	香取	伊藤	小川	浦川	川口	池田	西川	乾	米田	粕谷	友井	藤田	中野	山本	井筒	山田	松本	山田	酒田	岡本	福西	中川	中川	原山		小林	佐藤	清水	松尾	藤田	魚甲	大田	大田	長次	山田	山田									
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○＝賛成 ×＝反対 共＝日本共産党

# 令和5年 6月定例会

## 代表質問

一部抜粋

松尾 勇臣 議員



- ① 関西広域連合への全部参加について
- ② 令和5年度予算執行査定について
- ③ 女性の活躍促進について
- ④ 子育て支援について
- ⑤ 播磨産業の成長戦略について
- ⑥ 身を切る改革について



### ① 関西広域連合への全部参加について

知事は関西広域連合への全部参加の決断をされましたが、もう少し分かりやすい説明と、手続き、費用、時期、県民生活への効果、関西でめざすポジションについて質問しました。

### ③ 女性の活躍促進について

知事は女性の働きやすさを追求していくと公約され、人口減少社会において核心を突く公約であると思います。まずは、女性に備っている家事や育児の負担を減らし、女性の就労をさらに支援するための取り組みについて伺いました。



### ④ 子育て支援について

少子化は「静かな有事」とされ、国の大きな課題であり、地方自治体にとっても同じです。「高校授業料の無償化」をはじめ公約の柱であった子育て支援について、県の特色をどのように打ち出していくのか、具体策を含め質問しました。



## 一般質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県の観光交通戦略について
- ② 「空の移動革命」について
- ③ 奈良県のGX推進について
- ④ 奈良県産材の利用促進について
- ⑤ 西奈良県民センター跡地について

### 「空の移動革命」について

**質問** 大阪・関西万博に向け、大阪府では空飛ぶクルマの実現に向け、積極的に取り組みを進めています。

奈良県でも大阪府や県内自治体と連携をして取り組むべきでは。

**答弁** 空飛ぶクルマは、人の移動や物流に変化をもたらし、ビジネスへの広がり、観光誘客の促進、また公共交通機関としての利用も期待されています。

一方、機体の技術開発や法制度整備、住民理解など、実用化に向けた課題も多くあります。

実現可能性などについて大阪府等とも連携し、ともに検討していきます。

「大阪府における空の移動革命社会実現に向けて」パンフレット

原山 大亮 議員



- ① 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催における県立橿原公園と橿原市宮橿原運動公園の整備・活用について
- ② 奈良県立医科大学附属病院の駐車場について
- ③ 都市計画道路橿原運動公園線の整備について

### 県立橿原公園と橿原市宮橿原運動公園の整備・活用について

**質問** これまで、県と橿原市で橿原公園と橿原運動公園の敷地の全部交換等の計画が進められてきましたが、費用負担等の諸条件などは、どのような考えのもと進めてきたのか、また今後はどう進める予定なのか。

**答弁** 橿原市へは用地及び施設の資産評価額による精算や施設の一体的運営に向けた協議会の設置等の考えを提案しましたが、市の懸念は払拭されず、合意に至っておりません。今後は、橿原公園を国民スポーツ大会等の主要会場として活用するとともに、大会後も見据えた多様な利用を想定した改修内容について具体的な検討を進めています。

小林 誠 議員



- ① 西和医療センターの移転・再整備について
- ② 大和川における遊水地事業の整備状況について
- ③ 県道法隆寺線のバリアフリー化について
- ④ 離婚後の面会交流への公的支援について
- ⑤ 特別支援学級の充実について

### 特別支援学級の充実について

**質問** 発達障害者等を含む支援が必要な子どもも通がる特別支援学級の充実について、教職員の配置をどのように考えていますか。

**答弁** 今年度から県教育委員会では、採用する小学校教員に対し、特別支援学校教諭二種免許状の取得を努力義務とすることで、専門性の習得が求められる特別支援教育の充実を図ります。今後も法に基づく配置に加え、障害の種類や程度に応じて加配教員、非常勤講師を配置するなどして、特別支援学級や通級指導を充実させていきます。



## 委員会 報告

各委員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



松田 工藤

総務警察委員会



清水 原山

経済労働委員会



佐藤 松本 清田

建設委員会



松尾 中川 小林

文教くらし委員会



福西 岡本 星川

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 松尾 勇臣					
年 月 日	令和5年12月21日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS vol.02 2023」 38,700部 (個人増刷分) 10,550部 (会派作成分) 発行				
対象者	奈良県民				
配布方法	奈良県内新聞折込 (49,250部 : R5.12.10折込)				
発行目的	9月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	9月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	広報誌作成	株式会社 プットア	124,304 円	@2.92×38,700部 ×10%	3
	新聞折込	upp・ス スタイル	162,525 円	@3.0×49,250部× 10%	4
※100%充当 合計 286,829円×100%=286,829円					
備考	添付資料：奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS vol.02 2023				

注 発行した広報紙を添付してください。

**まつお いさお**  
**松尾勇臣**  
 吉野郡  
 建設委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

**さとう みつり**  
**佐藤光紀**  
 生駒市  
 経済労働委員会  
 観光振興対策・地域公共交通対策特別委員会

**こばやし まこと**  
**小林 誠**  
 生駒郡  
 建設委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

**ふくにし ひろみち**  
**福西広理**  
 橿原郡  
 文教くらし委員会  
 総合防災対策特別委員会  
 議会運営委員会

**せきもと まさき**  
**関本真樹**  
 大和郡山市  
 文教くらし委員会  
 観光振興対策  
 地域公共交通対策特別委員会

**まつぎ しゅういちろう**  
**松木秀一郎**  
 奈良市・山辺郡  
 経済労働委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会  
 関係広域連合会議

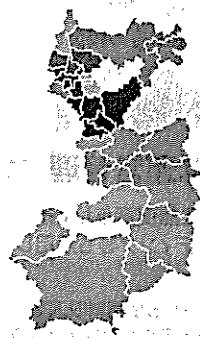
**やまだ ようへい**  
**山田洋平**  
 生駒市  
 経済労働委員会  
 観光振興対策  
 地域公共交通対策特別委員会

奈良県議会会派 日本維新の会

# 「奈良県大改革」始動!

9月定例会が終了しました。  
 山下県政がスタートして約半年、県民の皆様にはどのように映っているでしょうか。  
 前知事が選挙前にも関わらず、肉付けした予算を提案しそれを議会が承認。  
 前知事の予算編成を基にスタートした山下県政は  
 前知事時代に計画された無駄なハコモノ事業に「待った」をかけ、  
 生まれた財源で高校授業料無償化に道筋をつけるなど  
 「奈良県大改革」に向け、準備をしています。  
 しかし、旧態依然の県議会では、  
 自民党・無所属の会は議員間で申し合わせをした内容を反故にしたり、  
 同じ内容の話を場所を変え人を変え繰り返したり、やりたい放題。  
 こんなことをしているといつまでたっても税金の無駄使いはなくなる。  
 ぜひ県議会録画、委員会録画で  
 奈良県議会の現状をご覧ください。

公約を実現するため  
 本格的に山下県政がスタートするのは令和6年度。  
 その準備を含め、私たち維新県議団14名力を合わせて  
 「奈良県大改革」に向け頑張ります。



各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

メンバー紹介

**しみず つとむ**  
**清水 勉**  
 北葛城郡  
 総務委員会  
 総合防災対策特別委員会  
 議会運営委員会

**なかがわ たかし**  
**中川 崇**  
 奈良市・山辺郡  
 建設委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進  
 スポーツ振興対策特別委員会

**くどう まさゆき**  
**工藤将之**  
 桜井市  
 厚生委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

**はらやま たいけい**  
**原山大亮**  
 橿原市・高市郡  
 経済労働委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会  
 議会運営委員会

**ふくだとしや**  
**福田倫也**  
 大和高田市  
 厚生委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

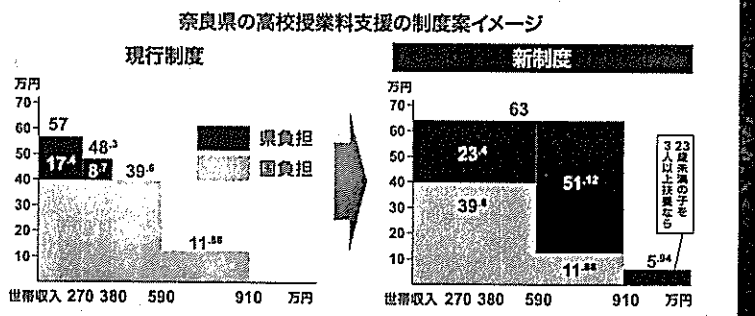
**きよたのりあき**  
**清田典章**  
 香芝市  
 経済労働委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・  
 スポーツ振興対策特別委員会

**ほしかわ たいち**  
**星川大地**  
 奈良市・山辺郡  
 文教くらし委員会  
 総合防災対策特別委員会

## 山下知事 高校無償化への制度案を発表!

### 大型公共事業費の一部から財源を活用

県内私立高校の授業料の公費負担額を来年度から大幅に増額すると発表。  
 新制度は来年度から、全学年を対象に始める。世帯年収910万円未満とする所得制限を設け、生徒1人あたり年63万円を上限に授業料を公費で負担する。910万円以上の世帯でも、23歳未満の子ども3人以上を扶養していれば、生徒1人あたり5万9400円の支援を受けられる。





# 令和5年 9月定例会

## 代表質問

一部抜粋

原山 大亮 議員



- ① 大規模広域防災拠点の用地について
- ② 大和平野中央田園都市構想の計画用地について
- ③ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備について
- ④ 自主財源の確保に向けた施策について
- ⑤ 奈良県の成長戦略について
- ⑥ 令和5年度全国学力・学習状況調査について
- ⑦ 大学における奨学金制度の周知について



## ●大学の奨学金制度の積極的な周知を

**質問** 大学生対象の給付型奨学金制度や自治体による地域での大学受験など、経済的負担が少なくなる制度を県内の高校生に積極的に周知することで、大学を選ぶ際の選択肢が広がると考える。現状と今後の取組はどうか。

**答弁** 現在、各県立高校に対し、県教育委員会では日本学生支援機構が実施している高等教育の修学支援新制度等を紙ベースで周知し、各県立高校で説明会を開催するなどし、生徒への発信は校に任せている。今後の取組として、修学支援新制度だけでなく、学費がかからず、国家公務員として給料を受け取りながら学べる省庁管轄の大学校など、経済的支援となる情報について、来年度には全日制全学年で1人1台の利用が可能となる端末で、広く高校生にメルマガで配信を検討。また奈良テレビ枠での放送も検討する。

## 一般質問

一部抜粋

工藤 将之 議員



- ① 南部東部への観光客誘客について
- ② 奈良県らしい子育て政策について
- ③ 子育て世帯への経済的な支援について
- ④ 多胎児家庭支援について
- ⑤ 医療的ケア児支援について



## 子育て世帯への経済的な支援について

**質問** 日本の夫婦が理想の子どもを持たない理由の第一位は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」となっている。社会情勢が変化した現状において行政の積極的な支援が必要と考えるがどうか。

**答弁** 確かに、夫婦が理想とする子どもの数と、予定する子どもの数には開きがある。これを埋めるために、市町村の考えも聞きながら支援のあり方を考えていきたい。また、私立高校の無償化を進めるとしても、3人以上の子どもを育てる家庭には年収を問わず何らかの支援を行えないか事例を研究していきたい。

福田 倫也 議員



- ① 既存事業の見直しについて
- ② 建設工事等における県内業者の受注機会の拡大について
- ③ 奈良登大路自動車駐車場の来庁者利用について
- ④ 大和高田市立病院の移転整備について
- ⑤ 不登校対策について



## 大和高田市立病院の移転整備について

**質問** 県と大和高田市は、大和高田市立病院の移転整備について、県産業会館の敷地活用に関する協定を締結したが、山下知事就任後の市との議論の状況等と今後の取組はどうか。

**答弁** 7月の市長との面談で、「市の負担が少ない案が他にもあるのではないかと」伝えたところ、「最善案を検討したい」との回答があった。その後、市の9月定例会で建替え候補地の予算が可決。今後、市から検討結果が示されると考えており、その内容によっては、連携・協力して対応していく。

関本 真樹 議員



- ① まほろば健康パーク機能強化について
- ② 県営都市公園の効率的な運営管理について
- ③ 奈良県中央卸売市場再整備について
- ④ 県産農産物等の輸出促進の取組について



## 県営都市公園の効率的な運営管理について

**質問** 民間事業者に一定期間、場所を無償貸与してイベント等の採算性を試してもらったり、トライアルサウンディング等も活用して稼ぐ都市公園を目指すべきと考えるがどうか。

**答弁** これまでも飲食店などの便益施設から使用料収入を得るなどしてきたが、県営都市公園全般についてトライアルサウンディングも含め更なる収入増に向けて取り組みを検討していく。

松木 秀一郎 議員



- ① 民間企業との連携・協働について
- ② 小規模事業者の存続・発展について
- ③ 関西広域での観光について
- ④ 道路・河川の維持管理に関する県民からの通報について



## 民間企業との連携・協働について

**質問** 県と企業で締結する「包括連携協定」。本県では協定を14社と結んでいるが、荒井県政でこの5年、新しい提携はない。認知強化が必要。連携を求めたい県政課題をWEBなどで周知すること、トップセールスをするのが有効と考えるが、山下知事の見解は？

**答弁** 民間企業との連携、とりわけ包括連携協定の締結は、県民にとって大変有意義。利点があると考えられる場合は積極的に協定を結び、成果などについても情報発信を行う。

## 委員会報告

各議員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

**厚生委員会**

議員: 山田 隆太郎, 上原 謙二

**建設委員会**

議員: 松尾 隆, 中川 誠, 小林 誠

**総務警察委員会**

議員: 清水 隆, 原山 大亮, 山田 隆太郎

**経済労働委員会**

議員: 佐藤 隆, 松木 秀一郎, 清田 隆

**文教くらし委員会**

議員: 橋西 隆, 関本 真樹, 中川 誠

各議員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

清水 隆, 原山 大亮, 山田 隆太郎, 佐藤 隆, 松木 秀一郎, 清田 隆, 橋西 隆, 関本 真樹, 中川 誠

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 松尾 勇臣					
年 月 日	令和6年3月1日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS vol.03 2024」 51,400部 (個人増刷分) 10,500部 (会派作成分) 発行				
対象者	奈良県内				
配布方法	奈良県内新聞折込 (61,900部 : R6.2.4折込)				
発行目的	12月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	12月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	広報誌作成	株式会社 プットア ップ・ス タイル	165,097 円	@2.92×51,400部 ×10%	5
	新聞折込	株式会社 プットア ップ・ス タイル	204,270 円	@3.0×61,900部× 10%	6
	※100%充当 合計 369,367円×100%=369,367円				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.03 2024				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派 日本維新の会 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県議会事務局内 Tel 0742-27-7454 (日本維新の会議員控室)

**松尾勇臣** 吉野郡  
 建設委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

**佐藤光紀** 生駒市  
 経済労働委員会  
 観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

**小林 誠** 生駒郡  
 建設委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

**福西広理** 磯城郡  
 文教くらし委員会  
 総合防災対策特別委員会  
 議会運営委員会

**関本真樹** 大和郡山市  
 文教くらし委員会  
 観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

**松木秀一郎** 奈良市・山辺郡  
 経済労働委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会  
 関西広域連合議員

**山田洋平** 生駒市  
 総務警察委員会  
 観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会

令和5年12月定例会報告

維新の山下知事になり実現  
**関西広域連合に全部参加決定**  
 情報共有が進み、奈良県の課題解決につながるなどメリットいろいろ

一方 維新の会は反対した  
**議員ボーナス引上げ議案が可決**  
 “わざわざ”自分たちの報酬を上昇させる「お手盛り議案」

令和5年最後の定例会が終了いたしました。  
 12月定例会では、14名の維新議員が各分野において、  
 県民の立場に立ち積極的な議論を展開しました。  
 また、県議会のずれた感覚を是正するため、自らの手でボーナスを引き上げようとする  
 自民党・無所属の会へ厳しい質問や反対討論を行ったり、  
 ルールを守らず議案に関係のない質疑を好き放題繰り返すことに強く抗議を申し入れました。

本会議も委員会も税金で運営されています。  
 無駄な議論をする時間など1分1秒許されないので、  
 税金の無駄使いがこの様な意識から生まれることを  
 自民党・無所属の会には理解して頂きたいと思えます。

さらに、議員特権の一つである  
 新幹線でのグリーン車利用に関しても廃止を提案しました。  
 1月中に他会派へ返答を求めており、どのような回答がくるのか。

行財政改革に合わせて、議会改革にもしっかりと取り組んだ12月定例会。  
 ボーナスの引上げは不本意ながら可決されましたが、  
 私たちの会派議員は、毎月の身を切る改革に今回の引上げ分を上乗せし、  
 令和6年能登半島地震で被災された地域に寄付をする予定です。

県民目線を忘れることなく、行財政改革、議会改革に  
 全力で取り組みますので引き続き今後の奈良県議会にご注目ください。



各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

令和6年能登半島地震により被災された皆様および関係者の方々へ

このたびの地震で犠牲となられた方々によりお悔み申し上げますとともに、被災された方々によりお見舞い申し上げます。  
 また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方々に深く敬意を表します。  
 被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻れますことを心よりお祈り申し上げます。

**清水 勉** 北葛城郡  
 総務警察委員会  
 総合防災対策特別委員会  
 議会運営委員会

**中川 崇** 奈良市・山辺郡  
 建設委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

**工藤将之** 桜井市  
 厚生委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

**原山大亮** 細原市・高市郡  
 総務警察委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会  
 議会運営委員会

**福田倫也** 大和高田市  
 厚生委員会  
 南部・東部地域振興対策特別委員会

**清田典章** 香芝市  
 経済労働委員会  
 少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会

**星川大地** 奈良市・山辺郡  
 文教くらし委員会  
 総合防災対策特別委員会

**旧態依然の県議会改革!**  
 12月定例会 日本維新の会が行った申し入れ

- ▶ **新幹線グリーン料金支給廃止に関する申し入れ**  
 奈良県議会議員の出張時等で新幹線のグリーン車を利用するという社会情勢と乖離した議員特権を廃止し、県民格差の是正に努め、県政発展に尽力するための申し入れ。
- ▶ **県議会の運営に対する申し入れ**  
 「委員会に付託された議案の審査は付託議案の範囲内で行うことが原則」というルールを守らず、付託された議案の範囲を大きく逸脱した質疑を自由民主党・無所属の会の委員が繰り返したことへの申し入れ。



**日本維新の会は断固反対!**  
 奈良県議会 期末手当(ボーナス)支給状況

12月補正予算で、日本維新の会は反対した  
 「議員ボーナス引上げ議案」が可決されたことで増額となりました。

●議員	物価高に苦しむ県民の理解は得られない!		
約366.6万円 令和4年度 合計	約377.9万円 令和5年度 合計		
▲約11万円 アップ			
●議長	●副議長		
約454.7万円 令和4年度 合計	約468.7万円 令和5年度 合計	約397.2万円 令和4年度 合計	約409.4万円 令和5年度 合計
▲約14万円 アップ	▲約12万円 アップ		

令和5年 12月定例会

代表質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県教育の充実について
- ② 西和医療センターの移転・再整備について
- ③ 地方自治体が担う海外地方政府との友好交流について
- ④ 道の駅「クロスウェイなかもち」の活用等について
- ⑤ 奈良県のがん対策について
- ⑥ 地域公共交通のあり方について



奈良県教育の充実について

質問 高校授業料等の実質無償化と、県立高校のトイレの完全洋式化・乾式化に込められた知事の思いについてお聞かせください。

答弁 次世代への投資は、奈良県の成長につながるという強い信念を持っている。子どもたちに自らが希望する道を経済的な事情を気にすることなく歩んでもらいたいと考え、高校授業料等の実質無償化について、議論を重ねてきた。その結果、令和6年度から支援を大幅に拡充し、年収目安が910万円までの世帯に国の就学支援金と合わせて最大63万円まで、年収目安910万円以上の多子世帯に最大5万9400円まで支援したいと考える。また、県立高校の快適性を向上させるために、令和6年度から5カ年計画で全校、全トイレの洋式化・乾式化に取り組み。今後、さらに制度・事業の詳細を詰めて、必要な額を令和6年度の予算案に計上する。

一般質問

一部抜粋

清水 勉 議員



- ① 関西広域連合全部参加のメリットについて
- ② 公園施設の充実にかかる財源確保のための一部公園駐車場有料化の検討について
- ③ 寄宿舎や高校学生寮を利用する学生の負担軽減について
- ④ バリアフリー基本構想策定推進の必要性について
- ⑤ 観光行政に対する財源確保のための宿泊税の検討について

関西広域連合全部参加のメリットについて

質問 既に参加している分野を除く5分野について、参加することの意義とメリットをお聞かせください。

答弁 関西地域全体での知恵や資源を活用して、広域で連携し、課題に取り組むことで、費用負担に見合う効果があると考えている。医療分野では、医療関係者等が広域連合の各種セミナーに参加することが可能となり、最新の知見が共有できるようになる。また、資格試験等分野では、資格等の試験事務を広域連合へ一元化することで事務軽減できるなどのメリットを新たに享受できる。

中川 崇 議員



- ① 大規模広域防災拠点用地でのヘリポートの整備について
- ② 圏内旅行における観光情報の発信について
- ③ 「オーガニックビレッジ」の推進について
- ④ 西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について
- ⑤ 教員の確保について
- ⑥ 平城宮跡歴史公園の整備について

西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について

質問 西ノ京駅は、駅へのアクセス道が脆弱ななど複数課題があり、西側で市道や踏切の拡幅等も含め市と地元が協力して進めているなか、県も呼応して協力するべきと考えますが、いかがでしょうか。

答弁 西ノ京駅周辺は、道路の幅員が狭く、危険であるなどの課題を認識している。県道の拡幅計画は、市道の拡幅計画と整合させる必要があり、県としても駅西側ロータリーの整備など、市や地元が進めるまちづくりの検討に積極的に参画し、連携して取り組んでいく。

星川 大地 議員



- ① SNSを活用した情報発信について
- ② 保育の担い手確保について
- ③ インターネット上の誹謗中傷について
- ④ 警察職員の働き方について

インターネット上の誹謗中傷について

質問 高校生間でのインターネットやSNSを通じた誹謗中傷やいじめに対して、県教育委員会としてどんな対策を講じているのかお聞かせください。

答弁 いじめの被害者にも加害者にもならないよう、自らの行動を振り返り、互いの人権を確かめ合う機会として、アンケートを実施している。各県立高等学校では、アンケートの分析結果を踏まえ、情報モラルの向上に取り組んでいるほか、教員の対応力向上も図っている。関係機関と連携し、児童生徒への指導、保護者への啓発を図っている。



委員会報告

各議員の詳しい質問内容はQRコードの動画をご覧ください。

総務警察委員会



経済労働委員会



文教くらし委員会



厚生委員会



建設委員会

